

# 平成 30 年度 税関ポスター

愛知県立常滑高等学校  
クリエイティブデザイン科  
3年生制作



最初に、税関の仕事は何かと考えたとき思いついたことが、金の密輸防止でした。金の密輸は最近になって、刑罰が重くなりました。近年では、軽い小遣い稼ぎ感覚で金の密輸をしてしまう人が増えてきているそうです。金を服の中や、足の裏に隠して密輸をする人がいますが、税関の取り締まりにより、密輸を防いでいます。金の密輸という行為は犯罪であり、重い刑罰が科せられるということを伝えるために、このポスターを制作しました。



私は名古屋税関の方の話を聞き終えたとき、金の密輸が年々増えていることが一番印象深く残っていました。そして金の密輸を行っている中のほとんどの人が、アルバイト感覚の軽い気持ちで行っているとも伺いました。それは、金の密輸に対する罪の意識が低いからだと思います。そのため、私は金の密輸が軽い気持ちで出来るアルバイトではなく、犯罪なのだということを伝えていきたいと思い、このポスターを制作しました。



私は税関の方のお話を聞き、密輸の事について調べたところ、驚くような方法で密輸をする人がいる事を知りました。いくら隠しても絶対に見つかるということを伝えたいと思い、段ボールの底に隠された麻薬や覚醒剤、拳銃などを見つけ出す様子を税関のキャラクターのカスタム君を使って表現しました。



私は、税関の方のお話を聞き、調べていくうちにX線検査装置、麻薬探知犬をはじめとする多くの方法で監視、密輸の取り締まりをしていること、また、いろいろな方法で監視をすり抜けようとする人も後を絶たないことを知りました。私は、密輸品をどんな方法でも見つけ、持ち込ませないという思いを伝えるために、密輸品を見つげ出そうとする税関の方の手、X線検査装置を中央に配置しました。



税関の仕事の一つに麻薬の取り締まりがあります。真っ先に思い浮かんだのは大麻（マリファナ）やコカイン、ヘロイン、MDMA、覚せい剤でした。税関ポスターにはアヘンやモルヒネ、そしてヘロインの材料になるケシの実とその花を中心に描きました。左右の腕には手錠をかけられ、麻薬の密輸をした人のその後を想像して描きました。麻薬の密輸などは絶対にやめてほしい、という想いを込め、制作しました。



税関のホームページで各税関の摘発事件を見たところ、不正薬物の密輸が多いイメージを受け、「不正薬物の密輸」をテーマにポスターを描きました。キャッチコピーにもあるように、密輸をすることは人生をやめることに等しいと思います。やめるべきなのは人生ではなく密輸だということを、このポスターを見たときに一番感じてほしいと思います。密輸に関わっているのは外国人だけではなく、日本人也大勢います。「人生やめる?」という言葉の意図を感じてもらい、正しい道を進んでほしいという気持ちを伝えたいと思いました。



私は、税関の方にお話を伺った時に、密輸を行う人には、その行為が密輸だということを知らずにお小遣い稼ぎ感覚で密輸を行ってしまう人がいるということを知りました。その行為は、決して「知らなかった」で済ますことはできません。軽い気持ちで行ったことが重い罪に繋がってしまう、もっといろいろな人に密輸とは何か、どのようにして行われるのかを知ってもらうことができれば、そのような犯罪は減らせると思います。「その行為、密輸かも。」他人事とは思わずに、皆さんも一度自分に問いかけてみませんか？



税関がどのような仕事をしているのか知らない人にも親しみを持ってもらえるように、麻薬探知犬をモデルにした、税関のマスコットキャラクターであるカスタム君を使用しました。麻薬探知犬や、銃器探知犬は、その優れた嗅覚で、人間の目だけでは見つけられないものや、どんなに高性能な検知器でも発見できないようなものでも発見し、日本に入ってくる麻薬や拳銃の密輸を取り締まってくれています。その活躍のおかげで、安心・安全な社会が守られているということを知ってもらいたく、このポスターを制作しました。



私は税関という仕事について知識がありませんでした。しかし、税関の方のお話を聞き、私たちの安心・安全のために、空から海まで徹底的に取り締まりを行っていることを知りました。税関の仕事の一つとして、密輸の取り締まりがあります。私は、不正薬物やけん銃など、私たちの生活を脅かす脅威から守ってくれる税関の仕事を知りたいと思いました。空港や港などから輸出入される人や物を水際で取り締まり、危険な密輸品は絶対に通さない、常に警戒しているものだという強い意志を黄色と黒の警告色で表現しました。



税関とは、関税の徴収や不正薬物・金の密輸などを取り締まり、秩序ある貿易の発展に努める機関です。私は不正薬物の密輸について調べた際、麻薬探知犬の活躍を知りました。優れた嗅覚で麻薬のにおいを見つけ出し、港や空港、国際郵便局などで活躍している姿を知ってほしいと思い、ポスターを制作しました。麻薬探知犬は、麻薬のにおいを見つけ出すと、その場で座って知らせるという訓練をされています。その姿をポスターに入れることで、麻薬探知犬の活躍と、麻薬を見つけた時の様子が伝わりやすいポスターに出来たと思います。